

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの受益証券
	ハイグレード・ソブリン・マザーファンド	海外の公社債等
マザーファンドの運用方法	①海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ、米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50％程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10％の範囲内で変動することがあります。） ロ、ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50％程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50％程度とすることを基本とします。 ハ、国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS＆PでA－以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS＆PでA－以上）とすることを基本とします。 ニ、ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ、金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100％に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率	純資産総額の10％以下
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配を付加することがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第111期（決算日	2015年10月9日）
第112期（決算日	2015年11月9日）
第113期（決算日	2015年12月9日）
第114期（決算日	2016年1月12日）
第115期（決算日	2016年2月9日）
第116期（決算日	2016年3月9日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「りそな ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）」は、このたび、第116期の決算を行ないました。

ここに、第111期～第116期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
87期末(2013年10月 9 日)	8,162	20	0.6	12,420	1.2	95.7	—	11,558
88期末(2013年11月11日)	8,239	20	1.2	12,617	1.6	96.7	—	11,369
89期末(2013年12月 9 日)	8,564	20	4.2	13,222	4.8	94.0	—	11,214
90期末(2014年 1 月 9 日)	8,612	20	0.8	13,470	1.9	95.8	—	10,410
91期末(2014年 2 月10日)	8,542	20	△0.6	13,325	△1.1	97.2	—	10,059
92期末(2014年 3 月10日)	8,654	20	1.5	13,637	2.3	96.1	—	9,991
93期末(2014年 4 月 9 日)	8,634	20	0.0	13,560	△0.6	95.7	—	9,759
94期末(2014年 5 月 9 日)	8,704	20	1.0	13,669	0.8	94.9	—	9,637
95期末(2014年 6 月 9 日)	8,736	20	0.6	13,761	0.7	93.9	—	9,418
96期末(2014年 7 月 9 日)	8,735	20	0.2	13,697	△0.5	96.3	—	9,126
97期末(2014年 8 月11日)	8,744	20	0.3	13,748	0.4	94.6	—	8,912
98期末(2014年 9 月 9 日)	8,917	20	2.2	14,059	2.3	94.8	—	8,838
99期末(2014年10月 9 日)	9,045	20	1.7	14,358	2.1	95.9	—	8,747
100期末(2014年11月10日)	9,365	20	3.8	15,089	5.1	93.9	—	8,862
101期末(2014年12月 9 日)	9,905	20	6.0	15,920	5.5	93.2	—	8,985
102期末(2015年 1 月 9 日)	9,741	20	△1.5	15,622	△1.9	95.8	—	8,633
103期末(2015年 2 月 9 日)	9,597	20	△1.3	15,446	△1.1	94.5	—	8,369
104期末(2015年 3 月 9 日)	9,482	20	△1.0	15,289	△1.0	95.2	—	8,072
105期末(2015年 4 月 9 日)	9,576	20	1.2	15,383	0.6	92.7	—	7,980
106期末(2015年 5 月11日)	9,502	20	△0.6	15,368	△0.1	94.3	—	7,794
107期末(2015年 6 月 9 日)	9,597	20	1.2	15,747	2.5	93.0	—	7,728
108期末(2015年 7 月 9 日)	9,262	20	△3.3	15,248	△3.2	93.1	—	7,288
109期末(2015年 8 月10日)	9,593	20	3.8	15,705	3.0	96.1	—	7,410
110期末(2015年 9 月 9 日)	9,255	20	△3.3	15,205	△3.2	96.8	—	7,036
111期末(2015年10月 9 日)	9,327	20	1.0	15,391	1.2	97.1	△ 3.7	7,024
112期末(2015年11月 9 日)	9,200	20	△1.1	15,319	△0.5	94.6	—	6,841
113期末(2015年12月 9 日)	9,267	20	0.9	15,506	1.2	95.5	△ 8.9	6,797
114期末(2016年 1 月12日)	8,744	20	△5.4	14,739	△4.9	96.5	△10.7	6,300
115期末(2016年 2 月 9 日)	8,803	20	0.9	14,982	1.6	97.2	△14.8	6,292
116期末(2016年 3 月 9 日)	8,592	20	△2.2	14,563	△2.8	97.7	—	6,076

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

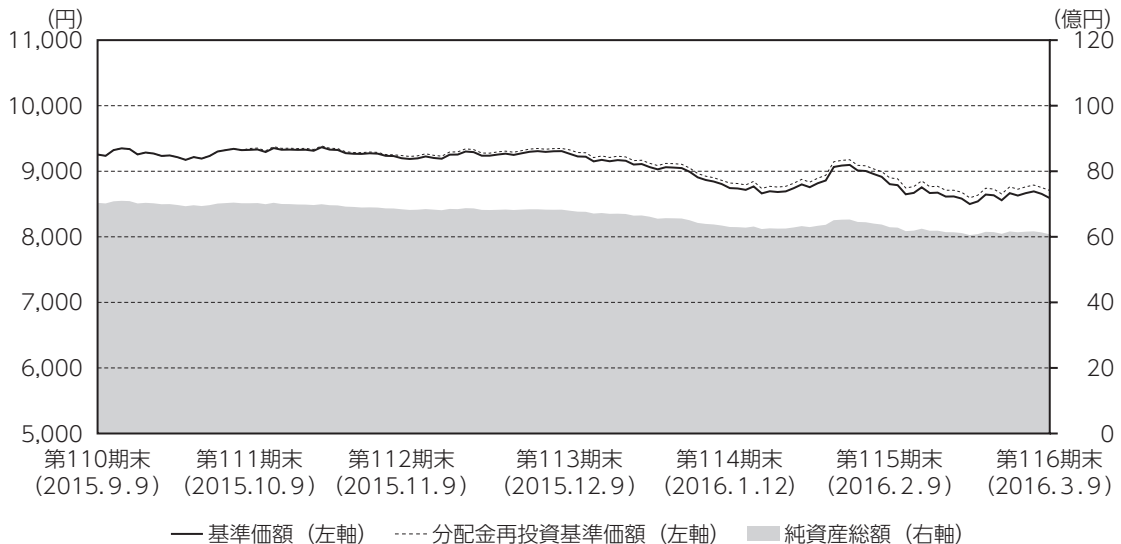
(注4) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第111期首：9,255円

第116期末：8,592円（既払分配金120円）

騰 落 率：△5.9%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

債券の金利低下（債券価格の上昇）や債券の利息収入は基準価額の上昇要因となった一方、英ポンドやユーロ、カナダ・ドルなどをはじめとした対円為替レートの下落が基準価額の下落要因となり、これらの結果、基準価額は下落しました。

リソな ハイグレード・ソブリン・ファンド (毎月決算型)

	年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第111期	(期首) 2015年 9 月 9 日	円 9,255	% -	15,205	% -	% 96.8	% -
	9 月末	9,216	△0.4	15,332	0.8	96.6	△ 3.7
	(期末) 2015年10月 9 日	9,347	1.0	15,391	1.2	97.1	△ 3.7
第112期	(期首) 2015年10月 9 日	9,327	-	15,391	-	97.1	△ 3.7
	10月末	9,265	△0.7	15,380	△0.1	94.9	△ 3.7
	(期末) 2015年11月 9 日	9,220	△1.1	15,319	△0.5	94.6	-
第113期	(期首) 2015年11月 9 日	9,200	-	15,319	-	94.6	-
	11月末	9,249	0.5	15,373	0.3	95.4	-
	(期末) 2015年12月 9 日	9,287	0.9	15,506	1.2	95.5	△ 8.9
第114期	(期首) 2015年12月 9 日	9,267	-	15,506	-	95.5	△ 8.9
	12月末	9,048	△2.4	15,116	△2.5	96.8	△ 9.1
	(期末) 2016年 1 月12日	8,764	△5.4	14,739	△4.9	96.5	△10.7
第115期	(期首) 2016年 1 月12日	8,744	-	14,739	-	96.5	△10.7
	1 月末	9,066	3.7	15,115	2.6	97.8	△10.9
	(期末) 2016年 2 月 9 日	8,823	0.9	14,982	1.6	97.2	△14.8
第116期	(期首) 2016年 2 月 9 日	8,803	-	14,982	-	97.2	△14.8
	2 月末	8,633	△1.9	14,640	△2.3	98.0	△ 4.0
	(期末) 2016年 3 月 9 日	8,612	△2.2	14,563	△2.8	97.7	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、当作成期間を通して見ると金利は総じて低下しました。第111期首より、米国では利上げ観測が徐々に強まるに連れて金利が上昇した一方、欧州では追加金融緩和への期待から金利は低下しました。2015年12月には米国で利上げが実施され、欧州では追加金融緩和の内容が市場に失望されたことから、年末にかけて金利は上昇しました。しかし2016年の年明け以降は、原油価格や中国・人民元の下落を背景に株式市況が軟調に推移し、また1月に日銀が予想外のマイナス金利を導入した影響もあり、金利は大きく低下しました。2月中旬からは、原油価格が底打ちの様相となり金利は下げ止まり傾向となり、オーストラリアやカナダなどの資源国では利下げ懸念の後退を背景に金利が反発上昇し、米国も景気への過度な悲観が後退して金利が上昇しました。

○為替相場

投資対象通貨の対円為替レートは、総じて下落（円高）しました。通貨ごとに見ると、英ポンドやユーロ、カナダ・ドルなどの下げ幅が大きくなる一方、オーストラリア・ドルは小幅な下落にとどまりました。第111期首より、米国の利上げ観測が徐々に強まる中で米ドルが対円で上昇した一方で、ECB（欧州中央銀行）が追加金融緩和の実施に至ったユーロは対円で弱含みました。2016年の年明け以降は、原油価格や人民元の下落を背景に株式市況が軟調に推移し、リスク回避の動きから円高となりました。1月に日銀が予想外のマイナス金利を導入すると、円は当初は下落しましたが一時的な動きにとどまり、米国の景気鈍化や欧州の一部の金融機関に対する懸念から株式市況が下落するなどリスク回避傾向が強まって、円高が進行しました。2月中旬からは原油価格が底打ちの様相となり、オーストラリアやカナダなどの資源国通貨は買い戻されて上昇しましたが、ECBの追加金融緩和観測を背景にユーロは上昇せず、米国も利上げ観測の鈍化から米ドル円は横ばい推移となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

○ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れました。

○ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

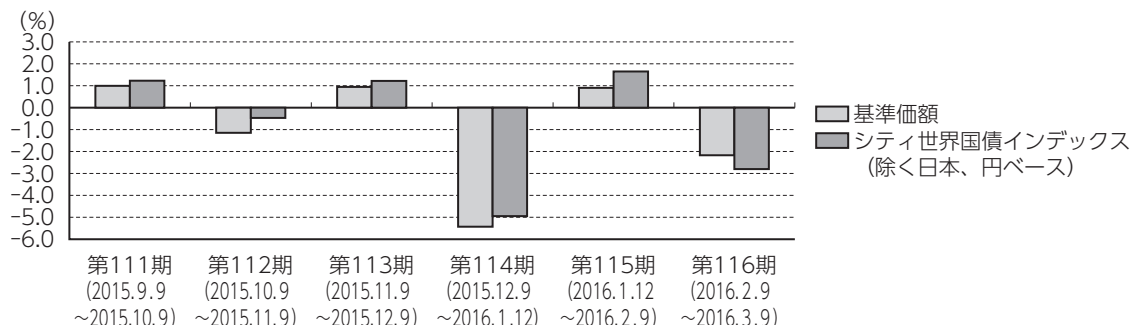
金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5（年）程度から10（年）程度の範囲内で運用しました。商品市況や中国をはじめとする新興国の景気動向と先進国への影響、米国や欧州での金融政策動向などを見極めつつ、基本としてはデュレーションを長めに保つなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第111期から第116期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ20円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第111期	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期
	2015年9月10日 ～2015年10月9日	2015年10月10日 ～2015年11月9日	2015年11月10日 ～2015年12月9日	2015年12月10日 ～2016年1月12日	2016年1月13日 ～2016年2月9日	2016年2月10日 ～2016年3月9日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（％）	0.21	0.22	0.22	0.23	0.23	0.23
当期の収益（円）	20	20	20	20	20	17
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	2
翌期繰越分配対象額（円）	1,078	1,081	1,089	1,094	1,099	1,097

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第111期	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期
(a) 経費控除後の配当等収益	28.93円	22.47円	28.65円	24.42円	25.43円	17.89円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	60.91	61.24	61.73	62.10	62.45	62.81
(d) 分配準備積立金	1,008.71	1,017.31	1,019.30	1,027.60	1,031.67	1,036.74
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,098.56	1,101.03	1,109.69	1,114.12	1,119.56	1,117.46
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,078.56	1,081.03	1,089.69	1,094.12	1,099.56	1,097.46

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ハイグレード・ソブリン・マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れます。

○ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第111期～第116期		項 目 の 概 要
	(2015.9.10～2016.3.9)		
	金 額	比 率	
信託報酬	61円	0.673%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,059円です。
（投信会社）	(24)	(0.269)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(34)	(0.377)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.002	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
（先物）	(0)	(0.002)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.015	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	63	0.690	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年9月10日から2016年3月9日まで)

決 算 期	第 111 期 ～ 第 116 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ハイグレード・ソプリン・マザーファンド	－	－	367,490	598,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第111期～第116期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第110期末	第 116 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ハイグレード・ソプリン・マザーファンド	4,267,002	3,899,512	6,066,470

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年10月9日)、(2015年11月9日)、(2015年12月9日)、(2016年1月12日)、(2016年2月9日)、(2016年3月9日)現在

項 目	第 111 期 末	第 112 期 末	第 113 期 末	第 114 期 末	第 115 期 末	第 116 期 末
(A) 資産	7,056,195,823円	6,864,354,760円	6,821,832,124円	6,328,673,436円	6,315,887,715円	6,116,997,940円
コール・ローン等	29,641,772	9,639,464	5,365,807	16,794,079	9,698,841	527,021
ハイグレード・ソプリン・マザーファンド(評価額)	7,026,554,051	6,814,715,296	6,776,466,317	6,281,879,357	6,276,188,874	6,066,470,919
未収入金	－	40,000,000	40,000,000	30,000,000	30,000,000	50,000,000
(B) 負債	31,670,095	23,214,289	24,284,006	28,090,283	23,106,659	40,126,858
未払収益分配金	15,062,317	14,871,948	14,670,665	14,411,048	14,296,129	14,144,989
未払解約金	8,796,877	292,485	1,907,981	5,226,691	2,013,723	19,119,288
未払信託報酬	7,764,331	7,955,569	7,565,694	8,263,314	6,568,180	6,594,404
その他未払費用	46,570	94,287	139,666	189,230	228,627	268,177
(C) 純資産総額(A－B)	7,024,525,728	6,841,140,471	6,797,548,118	6,300,583,153	6,292,781,056	6,076,871,082
元本	7,531,158,995	7,435,974,061	7,335,332,861	7,205,524,105	7,148,064,896	7,072,494,892
次期繰越損益金	△ 506,633,267	△ 594,833,590	△ 537,784,743	△ 904,940,952	△ 855,283,840	△ 995,623,810
(D) 受益権総口数	7,531,158,995□	7,435,974,061□	7,335,332,861□	7,205,524,105□	7,148,064,896□	7,072,494,892□
1万口当り基準価額(C/D)	9,327円	9,200円	9,267円	8,744円	8,803円	8,592円

* 第110期末における元本額は7,602,617,577円、当作成期間（第111期～第116期）中における追加設定元本額は16,181,381円、同解約元本額は546,304,066円です。
* 第116期末の計算口数当りの純資産額は8,592円です。
* 第116期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は995,623,810円です。

■投資信託財産の構成

2016年3月9日現在

項 目	第 116 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ハイグレード・ソプリン・マザーファンド	6,066,470	99.2
コール・ローン等、その他	50,527	0.8
投資信託財産総額	6,116,997	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.49円、1カナダ・ドル＝83.80円、1オーストラリア・ドル＝83.58円、1イギリス・ポンド＝159.77円、1デンマーク・クローネ＝16.57円、1ノルウェー・クローネ＝13.12円、1スウェーデン・クローネ＝13.24円、1ユーロ＝123.67円です。
(注3) ハイグレード・ソプリン・マザーファンドにおいて、第116期末における外貨建純資産（26,596,893千円）の投資信託財産総額（26,685,023千円）に対する比率は、99.7%です。

■損益の状況

第111期 自2015年9月10日 至2015年10月9日 第114期 自2015年12月10日 至2016年1月12日
 第112期 自2015年10月10日 至2015年11月9日 第115期 自2016年1月13日 至2016年2月9日
 第113期 自2015年11月10日 至2015年12月9日 第116期 自2016年2月10日 至2016年3月9日

項 目	第 111 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期
(A) 配当等収益	674円	819円	742円	884円	659円	213円
受取利息	674	819	742	884	659	213
(B) 有価証券売買損益	77,475,806	△ 71,727,364	71,265,425	△353,937,414	63,338,158	△128,595,658
売買益	77,699,126	174,903	71,757,833	2,562,887	64,376,030	1,073,497
売買損	△ 223,320	△ 71,902,267	△ 492,408	△356,500,301	△ 1,037,872	△129,669,155
(C) 信託報酬等	△ 7,810,901	△ 8,003,286	△ 7,611,073	△ 8,312,878	△ 6,607,577	△ 6,633,954
(D) 当期損益金(A+B+C)	69,665,579	△ 79,729,831	63,655,094	△362,249,408	56,731,240	△135,229,399
(E) 前期繰越損益金	244,414,376	295,143,252	197,732,813	242,266,131	△133,277,222	△ 89,850,186
(F) 追加信託差損益金	△805,650,905	△795,375,063	△784,501,985	△770,546,627	△764,441,729	△756,399,236
(配当等相当額)	(45,876,995)	(45,542,636)	(45,285,849)	(44,746,529)	(44,641,602)	(44,428,554)
(売買損益相当額)	(△851,527,900)	(△840,917,699)	(△829,787,834)	(△815,293,156)	(△809,083,331)	(△800,827,790)
(G) 合計(D+E+F)	△491,570,950	△579,961,642	△523,114,078	△890,529,904	△840,987,711	△981,478,821
(H) 収益分配金	△ 15,062,317	△ 14,871,948	△ 14,670,665	△ 14,411,048	△ 14,296,129	△ 14,144,989
次期繰越損益金(G+H)	△506,633,267	△594,833,590	△537,784,743	△904,940,952	△855,283,840	△995,623,810
追加信託差損益金	△805,650,905	△795,375,063	△784,501,985	△770,546,627	△764,441,729	△756,399,236
(配当等相当額)	(45,876,995)	(45,542,636)	(45,285,849)	(44,746,529)	(44,641,602)	(44,428,554)
(売買損益相当額)	(△851,527,900)	(△840,917,699)	(△829,787,834)	(△815,293,156)	(△809,083,331)	(△800,827,790)
分配準備積立金	766,405,484	758,315,036	754,043,651	743,630,689	741,333,096	731,752,780
繰越損益金	△467,387,846	△557,773,563	△507,326,409	△878,025,014	△832,175,207	△970,977,354

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第 111 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期
(a) 経費控除後の配当等収益	21,791,844円	16,711,846円	21,019,772円	17,602,056円	18,179,679円	12,659,461円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	45,876,995	45,542,636	45,285,849	44,746,529	44,641,602	44,428,554
(d) 分配準備積立金	759,675,957	756,475,138	747,694,544	740,439,681	737,449,546	733,238,308
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	827,344,796	818,729,620	814,000,165	802,788,266	800,270,827	790,326,323
(f) 分配金	15,062,317	14,871,948	14,670,665	14,411,048	14,296,129	14,144,989
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	812,282,479	803,857,672	799,329,500	788,377,218	785,974,698	776,181,334
(h) 受益権総口数	7,531,158,995□	7,435,974,061□	7,335,332,861□	7,205,524,105□	7,148,064,896□	7,072,494,892□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 111 期	第 112 期	第 113 期	第 114 期	第 115 期	第 116 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円	20円
(単 価)	(9,327円)	(9,200円)	(9,267円)	(8,744円)	(8,803円)	(8,592円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315％（所得税15％、復興特別所得税0.315％および地方税5％）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第21期（決算日 2016年3月9日）

（計算期間 2015年9月10日～2016年3月9日）

ハイグレード・ソブリン・マザーファンドの第21期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の公社債等
運 用 方 法	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）を投資対象とし、安定的な利子等収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンドおよび北欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。（上記の投資割合は10%の範囲内で変動することがあります。） ロ. ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします（ただし、欧州通貨圏の投資対象通貨がユーロに統合される場合は、統合される通貨で実際に投資されている比率をユーロで実際に投資されている比率に加算した比率に基づいて、配分比率を見直します。）。 ハ. 国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS & PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA A格相当以上（ムーディーズでA a 3以上またはS & PでA A-以上）とすることを基本とします。 ニ. ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ. 金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建の国債先物取引等を利用することがあります。 ③外貨建資産の投資にあたっては、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。 ④保有外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。なお、保有外貨建資産の売買代金、償還金、利金等の受取りまたは支払いにかかる為替予約等を行なうことができるものとします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

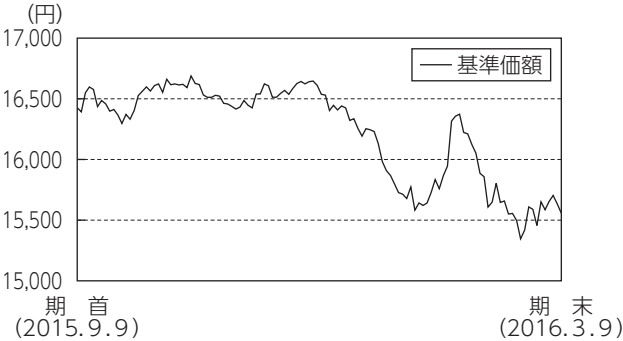
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 組入比率		債券先物 比 率	
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%	%	%
(期首)2015年 9月9日	16,426	%	15,282	%	97.1	%	%	%
9 月 末	16,371	△0.3	15,410	0.8	96.7	△ 3.7		
10 月 末	16,512	0.5	15,458	1.2	95.1	△ 3.7		
11 月 末	16,537	0.7	15,451	1.1	95.4	—		
12 月 末	16,230	△1.2	15,193	△0.6	96.9	△ 9.1		
2016年 1 月 末	16,316	△0.7	15,192	△0.6	97.9	△10.9		
2 月 末	15,589	△5.1	14,714	△3.7	98.0	△ 4.0		
(期末)2016年 3月9日	15,557	△5.3	14,637	△4.2	97.9	—		

- (注1) 騰落率は期首比。
(注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
(注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,426円 期末：15,557円 騰落率：△5.3%

【基準価額の主な変動要因】

債券の金利低下 (債券価格の上昇) や債券の利息収入は基準価額の上昇要因となった一方、英ポンドやユーロ、カナダ・ドルなどをはじめとした対円為替レートの下落が基準価額の下落要因となり、これらの結果、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、期を通して見ると金利は総じて低下しました。期首より、米国では利上げ観測が徐々に強まるに連れて金利が上昇した一方、欧州では追加金融緩和への期待から金利は低下しました。2015年12月には米国で利上げが実施され、欧州では追加金融緩和の内容が市場に失望されたことから、年末にかけて金利は上昇しました。しかし2016年の年明け以降は、原油価格や中国・人民元の下落を背景に株式市況が軟調に推移し、また1月に日銀が予想外のマイナス金利を導入した影響もあり、金利は大きく低下しました。2月中旬からは、原油価格が底打ちの様相となり金利は下げ止まり傾向となり、オーストラリアやカナダなどの資源国では利下げ懸念の後退を背景に金利が反発上昇し、米国も景気への過度な悲観が後退して金利が上昇しました。

○為替相場

投資対象通貨の対円為替レートは、総じて下落 (円高) しました。通貨ごとに見ると、英ポンドやユーロ、カナダ・ドルなどの下げ幅が大きくなる一方、オーストラリア・ドルは小幅な下落にとどまりました。期首より、米国の利上げ観測が徐々に強まる中で米ドルが対円で上昇した一方で、ECB (欧州中央銀行) が追加金融緩和の実施に至ったユーロは対円で弱含みました。2016年の年明け以降は、原油価格や人民元の下落を背景に株式市況が軟調に推移し、リスク回避の動きから円高となりました。1月に日銀が予想外のマイナス金利を導入すると、円は当初は下落しましたが一時的な動きにとどまり、米国の景気鈍化や欧州の一部の金融機関に対する懸念から株式市況が下落するなどリスク回避傾向が強まって、円高が進行しました。2月中旬からは原油価格が底打ちの様相となり、オーストラリアやカナダなどの資源国通貨は買い戻されて上昇しましたが、ECBの追加金融緩和観測を背景にユーロは上昇せず、米国も利上げ観測の鈍化から米ドル円は横ばい推移となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドは、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

◆ポートフォリオについて

海外のソブリン債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、5 (年) 程度から10 (年) 程度の範囲内で運用しました。商品市況や中国をはじめとする新興国の景気動向と先進国への影響、米国や欧州での金融政策動向などを見極めつつ、基本としてはデュレーションを長めに保つなど、経済動向や市場環境等を考慮して対応を行ないました。通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としました。各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドは、取得時に信用格付A格相当以上の海外のソブリン債等を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合はドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とすることを基本としつつ、各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合 計	2

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項
目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。
(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2015年9月10日から2016年3月9日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル —	千アメリカ・ドル 8,524 (—)
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 11,420	千オーストラリア・ドル — (—)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド —	千イギリス・ポンド 6,973 (—)
国	ノルウェー	国債証券	千ノルウェー・クローネ —	千ノルウェー・クローネ 17,023 (—)

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年9月10日から2016年3月9日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	2,160,967	IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	1,781,479
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	1% 2025/8/15	1,635,532	IRISH TREASURY (アイルランド)	3.9% 2023/3/20	1,541,669
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	4.5% 2041/4/25	1,455,736	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	4.5% 2041/4/25	1,443,103
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	1.85% 2027/7/25	1,030,632	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	3.25% 2021/7/4	1,416,236
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	2.5% 2046/8/15	778,011	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.625% 2021/2/15	845,703
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.75% 2022/7/15	660,782	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	2.5% 2046/8/15	789,178
SWEDISH GOVERNMENT BOND (スウェーデン)	2.5% 2025/5/12	327,327	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	3.25% 2045/5/25	690,730
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	5.75% 2021/5/15	299,251	SWEDISH GOVERNMENT BOND (スウェーデン)	3.5% 2039/3/30	639,587
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	1.5% 2024/5/15	130,757	United Kingdom Gilt (イギリス)	8% 2021/6/7	430,613
SWEDISH GOVERNMENT BOND (スウェーデン)	5% 2020/12/1	82,241	United Kingdom Gilt (イギリス)	2.75% 2024/9/7	390,573

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

			買 付 額	売 付 額
外	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローネ 29,246	千スウェーデン・クローネ 45,937 (—)
	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ 17,429	千ユーロ 26,326 (—)
	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 18,756	千ユーロ 16,839 (—)
国	ユーロ (ドイツ)	国債証券	千ユーロ 20,436	千ユーロ 17,027 (—)
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	国債証券	千ユーロ 56,622	千ユーロ 60,192 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) (—)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2015年9月10日から2016年3月9日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国		百万円	百万円	百万円	百万円
	債券先物取引	1,122	1,130	11,612	11,589

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。

ハイグレード・ソブリン・マザーファンド

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当 額面金額	期 評価額		組入比率	うちBＢ格 以下組入比率	未 残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 46,500	千アメリカ・ドル 58,619	千円 6,594,105	% 24.9	% —	% 23.7	% 1.2	% —
カナダ	千カナダ・ドル 24,700	千カナダ・ドル 40,749	3,414,804	12.9	—	12.9	—	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 29,500	千オーストラリア・ドル 35,419	2,960,323	11.2	—	11.2	—	—
イギリス	千イギリス・ポンド 22,000	千イギリス・ポンド 28,688	4,583,545	17.3	—	17.3	—	—
デンマーク	千デンマーク・クローネ 30,000	千デンマーク・クローネ 49,123	813,971	3.1	—	3.1	—	—
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 19,000	千ノルウェー・クローネ 21,408	280,882	1.1	—	0.8	0.3	—
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 40,000	千スウェーデン・クローネ 49,817	659,585	2.5	—	1.9	0.6	—
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 12,500	千ユーロ 17,517	2,166,404	8.2	—	8.2	—	—
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 5,500	千ユーロ 6,366	787,341	3.0	—	3.0	—	—
ユーロ（フランス）	千ユーロ 11,000	千ユーロ 13,862	1,714,338	6.5	—	6.5	—	—
ユーロ（ドイツ）	千ユーロ 13,200	千ユーロ 14,354	1,775,199	6.7	—	6.7	—	—
ユーロ（オーストリア）	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,622	200,602	0.8	—	0.8	—	—
ユーロ（小計）	43,200	53,722	6,643,886	25.1	—	25.1	—	—
合計	—	—	25,951,105	97.9	—	95.8	2.1	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	年利率	当 額面金額	期 評価額		未 償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.6250%	千アメリカ・ドル 2,600	千アメリカ・ドル 2,875	千円 323,502	2021/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	8.1250	8,200	10,937	1,230,413	2021/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	8.1250	2,000	2,698	303,529	2021/08/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	7.6250	3,500	4,843	544,830	2022/11/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	7.1250	1,200	1,634	183,899	2023/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	7.6250	14,000	20,760	2,335,344	2025/02/15
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.0000	5,000	5,162	580,729	2023/10/02
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.6000	5,000	4,706	529,406	2046/01/23
	Mexico Government International Bond	国債証券	3.6000	5,000	5,000	562,450	2025/01/30
通貨小計	銘柄数 金額	9銘柄		46,500	58,619	6,594,105	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	8.0000	千カナダ・ドル 4,500	千カナダ・ドル 6,708	562,199	2023/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	9.0000	20,200	34,040	2,852,605	2025/06/01
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄		24,700	40,749	3,414,804	

当			期			末		
区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	千オーストラリア・ドル 3,000	千オーストラリア・ドル 3,526	千円 294,759	2021/05/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	12,500	15,055	1,258,307	2022/07/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	14,000	16,837	1,407,256	2033/04/21
通貨小計	銘 柄 数 額	3銘柄			29,500	35,419	2,960,323	
イギリス		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	8.0000	千イギリス・ポンド 16,500	千イギリス・ポンド 22,633	3,616,082	2021/06/07
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	2.2500	2,500	2,699	431,259	2023/09/07
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	2.7500	3,000	3,356	536,204	2024/09/07
通貨小計	銘 柄 数 額	3銘柄			22,000	28,688	4,583,545	
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	7.0000	千デンマーク・クローネ 17,000	千デンマーク・クローネ 26,884	445,475	2024/11/10
		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	13,000	22,238	368,495	2039/11/15
通貨小計	銘 柄 数 額	2銘柄			30,000	49,123	813,971	
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.0000	千ノルウェー・クローネ 14,000	千ノルウェー・クローネ 16,012	210,084	2024/03/14
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	3.0000	5,000	5,396	70,798	2020/02/04
通貨小計	銘 柄 数 額	2銘柄			19,000	21,408	280,882	
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	千スウェーデン・クローネ 10,000	千スウェーデン・クローネ 12,440	164,705	2020/12/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	10,000	13,752	182,084	2039/03/30
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.5000	20,000	23,625	312,795	2025/05/12
通貨小計	銘 柄 数 額	3銘柄			40,000	49,817	659,585	
ユーロ (アイルランド)		IRISH TREASURY	国 債 証 券	5.4000	千ユーロ 12,500	千ユーロ 17,517	2,166,404	2025/03/13
国 小 計	銘 柄 数 額	1銘柄			12,500	17,517	2,166,404	
ユーロ (ベルギー)		Belgium Government Bond	国 債 証 券	2.2500	千ユーロ 5,500	千ユーロ 6,366	787,341	2023/06/22
国 小 計	銘 柄 数 額	1銘柄			5,500	6,366	787,341	
ユーロ (フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	千ユーロ 5,000	千ユーロ 5,826	720,557	2024/05/25
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.8500	6,000	8,035	993,781	2027/07/25
国 小 計	銘 柄 数 額	2銘柄			11,000	13,862	1,714,338	
ユーロ (ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	千ユーロ 900	千ユーロ 1,016	125,750	2024/05/15
		GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.0000	12,300	13,337	1,649,449	2025/08/15
国 小 計	銘 柄 数 額	2銘柄			13,200	14,354	1,775,199	
ユーロ (オーストリア)		Austria Government Bond	国 債 証 券	6.2500	千ユーロ 1,000	千ユーロ 1,622	200,602	2027/07/15
国 小 計	銘 柄 数 額	1銘柄			1,000	1,622	200,602	
通貨小計	銘 柄 数 額	7銘柄			43,200	53,722	6,643,886	
合 計	銘 柄 数 額	31銘柄					25,951,105	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年3月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	25,951,105	97.2
コール・ローン等、その他	733,918	2.8
投資信託財産総額	26,685,023	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.49円、1カナダ・ドル＝83.80円、1オーストラリア・ドル＝83.58円、1イギリス・ポンド＝159.77円、1デンマーク・クローネ＝16.57円、1ノルウェー・クローネ＝13.12円、1スウェーデン・クローネ＝13.24円、1ユーロ＝123.67円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（26,596,893千円）の投資信託財産総額（26,685,023千円）に対する比率は、99.7％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年3月9日現在

項 目	当 期 末	
	当	期 末
(A) 資産	32,190,370,538円	
コール・ローン等	88,912,874	
公社債(評価額)	25,951,105,188	
未収入金	5,696,291,472	
未収利息	246,882,908	
前払費用	105,612,952	
差入委託証拠金	101,565,144	
(B) 負債	5,686,132,210	
未払金	5,609,132,210	
未払解約金	77,000,000	
(C) 純資産総額(A－B)	26,504,238,328	
元本	17,036,367,613	
次期繰越損益金	9,467,870,715	
(D) 受益権総口数	17,036,367,613口	
1万口当り基準価額(C／D)	15,557円	

* 期首における元本額は18,868,509,239円、当期中における追加設定元本額0円、同解約元本額は1,832,141,626円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、りそな・世界資産分散ファンド12,291,046,195円、りそな・ハイグレード・ソブリン・ファンド（毎月決算型）3,899,512,065円、りそな・東京応援・資産分散ファンド263,389,297円、りそな・埼玉応援・資産分散ファンド144,897,539円、りそな・多摩応援・資産分散ファンド31,287,546円、りそな・神奈川応援・資産分散ファンド29,329,531円、りそな・中部応援・資産分散ファンド172,751,397円、りそな・京都滋賀応援・資産分散ファンド29,897,078円、りそな・大阪応援・資産分散ファンド149,719,397円、りそな・ひょうご応援・資産分散ファンド24,537,568円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,557円です。

■損益の状況

当期 自2015年9月10日 至2016年3月9日

項 目	当 期	
	当	期
(A) 配当等収益	575,021,619円	
受取利息	574,982,603	
その他収益金	76,580	
支払利息	△	37,564
(B) 有価証券売買損益	△ 1,972,634,295	
売買益	767,503,644	
売買損	△	2,740,137,939
(C) 先物取引等損益	△ 118,635,539	
取引益	27,896,283	
取引損	△	146,531,822
(D) その他費用	△ 3,449,145	
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△ 1,519,697,360	
(F) 前期繰越損益金	12,125,376,449	
(G) 解約差損益金	△ 1,137,808,374	
(H) 合計(E + F + G)	9,467,870,715	
次期繰越損益金(H)	9,467,870,715	

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。